

水産林務部

●仕事の魅力

本道は国内最大の水産物の供給基地であるとともに、全国の約4分の1を占める広大な森林を有しています。水産物の安定的な供給や森林の有する多面的機能の維持・発揮など、道が果たすべき役割には大きな期待が寄せられています。

豊かな水産資源や森林環境を次の世代にしっかりと引き継ぎ、水産業と林業の持続的な発展を目指して働けることが、水産林務部の仕事の魅力です。

●主な取組

□安全かつ良質な水産物の安定供給

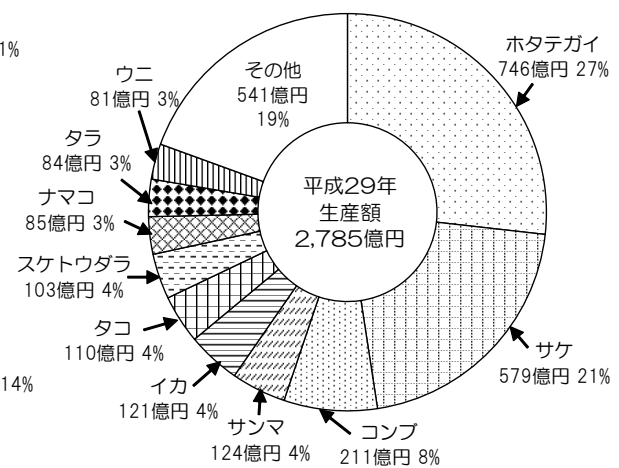
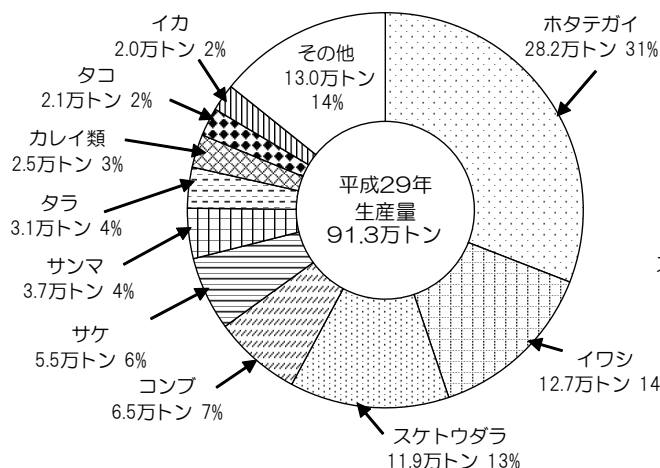
安全で安心な水産物を国民に持続的に提供するため、秩序ある水産資源の利用や、海域の特性に応じた栽培漁業の推進などに関する業務を行っています。

□地域を支える活力ある産業としての水産業の発展

水産業の持続的な発展には、健全な漁業経営の構築が不可欠であり、漁業経営の収益性の向上や担い手の育成・確保、水産物の競争力の強化などに関する業務を行っています。

□多様な機能を発揮する漁村の発展

活力ある漁村を形成するため、漁港の整備を進めているほか、環境と調和した水産業の実現に向けて、水域の保全や漁業活動と野生生物との共存などに関する業務を行っています。



本道の魚種別生産量及び生産額（平成29年属地）

資料：北海道水産現勢

□地域の特性に応じた森林づくり

森林の有する多面的機能の持続的な発揮のため、森林の適切な整備・管理を進めるための計画の作成や各種助成、自然災害に強い森林の整備・保全、森林所有者に対する林業の普及指導、道有林の整備・管理などに関する業務を行っています。



清らかな水をたくわえる森林

□林業・木材産業の健全な発展

森林づくりを支える林業及び木材産業の発展のため、林業担い手の育成及び確保、道産木材の安定供給及び利用拡大などに関する業務を行っています。



木のぬくもりあふれる保育所

□道民との協働による森林づくり

森林づくりや木材利用に対する道民の理解及び参加・協力を進めるため、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む「木育」の理念を基本として、道民が森林や木材とふれあう機会の提供、道民や企業等による植樹・育樹活動の促進などに関する業務を行っています。

●組織及び業務の概要

水産林務部では、本道の良質な水産物を供給するため水産業の振興に取り組むとともに、国土保全や二酸化炭素の吸収源など森林の持つ多面的機能を重視した森林づくりに取り組んでいます。

総務課	水産林務行政の企画及び総合調整など
水産局 水産経営課 水産振興課 漁港漁村課 漁業管理課	漁業及び漁協の経営、担い手確保や水産食品産業の振興、漁場整備や栽培漁業の推進、漁港や海岸施設等の整備、漁業権の免許や漁業の許認可、水産資源の管理、国際漁業に関することなど
林務局 林業木材課 森林計画課 森林整備課 治山課	林業・木材産業の振興・経営改善、森林計画、造林の推進・指導、林業用種苗の生産指導、治山に関することなど
森林環境局 森林活用課 道有林課	木育を通じた協働の森林づくり、林業の普及指導、道有林の整備・管理など